

久保博君 ウグイス嬢の街中花ざかりいい季節になりました。

山中正君 早退です。申し分けございません。

布川和雄君 ボックスに協力

馬場直次郎君 吉川さん、坂内さんのおすすめもあり、山古志村のあまやち会館……村営宿舍へ日帰りで家族一同でいってきました。カラオケもあり一日のんびり湯につかってじょんのびしてきました。リピーターとして再度いってもいいなあと思いました。皆さんも是非いかがですか。／

山崎勲君

米山奨学会：

羽賀一夫君 梨木さんからのニギリ分です。梨木さん早く上手になって下さい

山中正君 ゴルフが上手になりたい。ハンディ36の山中です。

卓 話： 会長エレクト研修報告 佐藤義英会長エレクト

ROTARY 2000:  
ACT WITH  
CONSISTENCY  
CREDIBILITY  
CONTINUITY



ロータリー2000:  
活動は—堅実、  
信望、持続

1999～2000年度 国際ロータリーのテーマ



RI 会長  
カルロ・ラビッツァ



ガバナー  
高木貞一郎



1999－2000年のR I 会長のカルロ・ラビッツア氏はイタリア、ミラノ南西R Cの会員であります。プロフィールに付きましては皆様に配布いたしましたのでごらんください。

テーマは「ロータリー2000、活動は－堅実、信望、持続」であります。例年ですと「ロータリーの夢を追いつけよう」とか「ロータリーの心を－」とか「築け未来を－行動と先見の眼で」と言うような言葉で表現されておりましたが、次年度は「堅実、信望、持続」と3文字の大変抽象的な表現となっております。くわしい事は配布した資料をよくお読みいただきたいと思います。又このマークは四角を4つに分けてありますが「4つのテスト」を表わしているとの事です。

2560地区次年度ガバナーは高木卓一郎さんです。職業は税理士、社会保険労務士で略歴等は皆さんに配布してありますので省略いたします。

ガバナー方針として特にターゲットはつくりませんが「楽しいクラブライフで積極的な奉仕を」と言う事です。

#### 2560地区プログラム

##### ○リーダーシッププランの平常運営化

今まで「分区分代理」と呼んでいたものを「アシスタントガバナー」とする。

##### ○立法案検討委員会の設置

##### ○会員増強、退会防止の手段を検討する

これにつきましてはマニュアルをいただいております。あとで担当委員会にお渡し致します。

##### ○ロータリー財団、米山奨学会のビデオを例会で上映実施

##### ○各表彰（1999－2000ラビッツア会長賞を含めて）R I、地区、R財団（米山）の申請を活発に。

##### ○新入会員の方との懇談

これにつきましては公式訪問時に我クラブも考えたいと思います。

以上、私もこれにそった方針を立てたいと思います。

4大奉仕委員会および青少年奉仕、ロータリー財団、米山奨学等の新年度の基本方針につきましては、次年度の各委員会にコピーしてお渡ししたいと思っています。

地区分割でありますが高木ガバナーノミニの国際協議会の研修時に諮問委員会が開かれ5分5分の感触を得られたとの事です。

ただ群馬側は現在43クラブで富山、高木年度で最低4クラブ必要であるとの事、しかし仮称「高崎セントラルR C」が5月に発会するし、前橋で1クラブ、富岡で1クラブ館林で1クラブの予定があり、新潟側では仮称「良寛クラブ」が予定されておるそうです。地区拡大委員会の言葉をかり